

令和2年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金（慢性の痛み政策研究事業）  
分担研究報告書

慢性疼痛診療システムの均てん化と  
痛みセンター診療データベースの活用による医療向上を目指す研究

研究分担者 伊達 久 仙台ペインクリニック 院長

**研究要旨**

慢性疼痛診療ガイドラインを作成し、慢性疼痛治療に関わる多くの医療者に最新のエビデンスを提供する。また、慢性疼痛診療ガイドライン作成にとどまらず、その効果や影響を検討することにより、次期の改訂にも貢献できると考えられる。

**A. 研究目的**

慢性疼痛診療ガイドラインの作成およびその有効性を評価する。前回の慢性疼痛治療ガイドラインの内容に最新のエビデンスを加え、診断や主な疾患を加えることにより、慢性疼痛治療に関わる医療者により有用な情報を提供する。

**B. 研究方法**

厚生労働省の診療ガイドライン作成の標準形式である医療評価機構 EBM 普及推進事業 (Minds) によるガイドラインを作成し、ぜん体会議で推奨度を投票によって決定した。

(倫理面への配慮)

慢性疼痛患者代表の意見を取り入れ、患者に配慮する表現で記載をすることとした。

**C. 研究結果**

厚生労働省の診療ガイドライン作成の標準形式である医療評価機構 EBM 普及推進事業 (Minds) に則り、慢性疼痛診療ガイドラインを作成した。

また日本語版とともに英語版も同時作成を行った。

**D. 考察**

慢性疼痛診療ガイドラインの有用性を検証することにより、次期の改訂に向けての提言とする。

**E. 結論**

慢性疼痛診療ガイドラインが広く普及する

ことにより、日本全国で均てん化された慢性疼痛診療を受けられるようになる。

**F. 健康危険情報**

総括研究報告書にまとめて記載

**G. 研究発表**

1. 論文発表

1) 伊達 久, 他

日常診療下における末梢性神経障害性疼痛治療剤ミロガバリンベシル酸塩錠の安全性と有効性

新薬と臨牀 2020 69 巻 8 号 937-949

2) 伊達 久

慢性痛の薬物療法. 最新精神医学 2020 25(2) 85-91

3) 伊達 久

【疼痛治療のレシピ】慢性疼痛診療ガイドライン. 臨牀と研究 2020 97(2) 138-143

4) 伊達 久

ペインコンソーシアムが行う医療者の育成. ペインクリニック 2020 41 (2) 184-192

5) 伊達 久, 山城 晃, 渡邊 秀和

【さまざまな気象関連痛とその対処】慢性痛と天気変化. ペインクリニック 2020 41(6) 709-718

6) 伊藤 裕之, 伊達 久, 他

ミロガバリン処方と副作用の検討. ペインクリニック 2020 41(10) 1361-1365

2. 学会発表

なし

**H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)**

1. 特許取得

該当なし

2. 実用新案登録

該当なし

3. その他

該当なし